

登米市教育委員会会議録

会議の名称	平成20年第6回登米市教育委員会4月定例会議	
開催日時	平成20年4月15日(火)	
	午後2時00分 開会	
	午後3時31分 閉会	
開催場所	登米市中田庁舎 教育長室	
委員長氏名	教育委員長	門田史郎
出席委員氏名	教育委員長	門田史郎
	教育委員長職務代行者	久保泰宏
	教育委員	橘智法
	教育委員	猪股恭子
	教育長	佐藤壽昭
欠席委員	なし	
傍聴者	なし	
事務局職員氏名	教育次長(学校教育担当)	中津川定幸
	教育次長(社会教育担当)	後藤建一
	学校教育課長	加藤敬一
	生涯学習課長	千葉幸弘
	体育振興課長	泉敏彦
	教育総務課長	鈴木均
	生き生き学校支援室長兼副参事(主任指導主事)	金野勉
書記	教育総務課 課長補佐	伊藤隆敏
議題	報告第1号	一般事務報告について
	報告第2号	専決処分報告について(平成19年度登米市一般会計補正予算(第7号)に対する意見聴取について)
	議案第14号	登米市学校ヘルメット購入費補助金交付要綱及び登米市遠距離通学児童生徒通学費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について
	議案第15号	市指定有形文化財の指定について
会議結果	報告第1号	承認
	報告第2号	承認
	議案第14号	決定
	議案第15号	継続審議

議題・ 発言・ 結果	門田委員長	開会（午後２時００分） 教育委員会議の開会を宣言し、本日の議事日程に基づき会議を開く旨を告げる。
	門田委員長	前回会議録の承認 を求めます。
	鈴木総務課長	（３月１７日、３月２１日の会議録を朗読）
	門田委員長	３月１７日、３月２１日の会議録の朗読が終わりました。この内容についてご異議ありませんか。
		（「なし」の声あり）
	門田委員長	ご異議がないものと認め、朗読のとおり承認することとします。
	門田委員長	会議録署名委員の指名 を行います。 委員長から指名してよろしいでしょうか。
		（「はい」の声あり）
	門田委員長	ご異議がないですので、１番久保委員、２番橘委員にお願いします。
	門田委員長	日程第１、報告第１号「一般事務報告について」 を上程します。 「教育長の一般事務報告について」教育長から報告させます。
佐藤教育長	（一般事務報告について、平成２０年３月１７日から４月１５日までの会議・行事出席状況を別紙資料に基づき報告する）	
門田委員長	教育長の一般事務報告が終わりました。この件についてご質問ありませんか。	
橘委員	４月７日、登米市上沼児童活動センター開所式があったようですが、施設の概要をお知らせください。	
佐藤教育長	上沼ふれあいセンターのそばに新設したもので、学童クラブ室など、児童福祉施設です。	

門田委員長	ほかに質問はありませんか。 (「なし」の声あり)
門田委員長	ご質問がないようですので、日程第1、報告第1号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することにご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
門田委員長	ご異議がないようですので、日程第1、報告第1号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することとします。
門田委員長	日程第2、報告第2号「専決処分の報告について(平成19年度登米市一般会計補正予算(第7号)に対する意見聴取について)」を上程します。 説明を求めます。
佐藤教育長	(議案を朗読)
鈴木教育総務課長	(報告内容を説明)
門田委員長	説明が終わりました。報告第2号「専決処分の報告について(平成19年度登米市一般会計補正予算(第7号)に対する意見聴取について)」についてご質問ありませんか。
久保委員	文化財保護費の中で、表示板は何か所設置になりますか。
後藤教育次長	文化財標柱と説明板を合わせて26か所です。 平成19年度でほとんど設置したことになります。
久保委員	新設は何か所ですか。
後藤教育次長	新しいものではありません。 従来あったものの改修になります。
門田委員長	ほかに質問はありませんか。

		(「なし」の声あり)
門田委員長		質問がないようですので、報告第2号「専決処分の報告について(平成19年度登米市一般会計補正予算(第7号)に対する意見聴取について)」については、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
		(「異議なし」の声あり)
門田委員長		ご異議がないものと認め、日程第2、報告第2号「専決処分の報告について(平成19年度登米市一般会計補正予算(第7号)に対する意見聴取について)」原案のとおり承認することとします。
門田委員長		日程第3、議案第14号「登米市学校ヘルメット購入費補助金交付要綱及び登米市遠距離通学児童生徒通学費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について」 を上程します。 説明を求めます。
佐藤教育長		(議案を朗読)
加藤学校教育課長		(議案内容を説明)
門田委員長		説明が終わりました。議案第14号「登米市学校ヘルメット購入費補助金交付要綱及び登米市遠距離通学児童生徒通学費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について」についてご質問ありませんか。
門田委員長		遠距離通学の補助を行ってきた地域はどこですか。
加藤学校教育課長		平成17年度は、石森小学校、浅水小学校のうち浅部地区、米川小学校のうち上沢分校地区でした。 また昨年度までは、石越小学校にもありました。
久保委員		遠距離通学の補助額をお知らせください。
中津川教育		4キロメートル以上の児童を対象にしており、平成17年度は、

次長	<p>浅水小学校に533,020円、米川小学校に210,810円、石越小学校に221,400円、合わせて965,230円を支出しています。</p> <p>平成18年度は石越小学校のみで、220,400円の支出でした。</p> <p>平成19年度は住民バスによる代替によって、この補助金は予算計上していません。</p>
門田委員長	<p>ほかに質問はありませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
門田委員長	<p>質問がないようですので、議案第14号「登米市学校ヘルメット購入費補助金交付要綱及び登米市遠距離通学児童生徒通学費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について」については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
門田委員長	<p>ご異議がないものと認め、日程第3、議案第14号「登米市学校ヘルメット購入費補助金交付要綱及び登米市遠距離通学児童生徒通学費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について」については、原案のとおり決定することとします。</p>
門田委員長	<p>日程第4、議案第15号「市指定有形文化財の指定について」を上程します。</p> <p>説明を求めます。</p>
佐藤教育長	<p>(議案を朗読)</p>
後藤教育次長	<p>(議案内容を説明)</p>
門田委員長	<p>説明が終わりました。議案第15号「市指定有形文化財の指定について」についてご質問ありませんか。</p>
門田委員長	<p>文化財保護委員の答申では、和古書と漢籍のみを対象とした部分指定と、すべての典籍を一括指定すべきとの意見がありますが、事務局としては一括指定をすべきと考えているのですか。</p>

後藤教育次長	<p>指定をするには、不明な洋書の解析・調査をするほか、和古書・漢書の口語体反訳の必要性を求める意見がありました。</p> <p>しかし、これだけの長い年月保存・活用してきたことから、指定しても良いという考えもありました。</p> <p>また、平成9年から13年まで、1,000万以上の経費を掛け、現在の状態に整理したことは、尊重すべきという意見が多かったため、指定の提案をしたものです。</p>
門田委員長	<p>東北大の平川教授は、どのように考えているのでしょうか。</p>
佐藤教育長	<p>一括の考えです。</p> <p>文化財保護委員の考えも、一括が妥当とする委員が多いです。</p>
門田委員長	<p>和古書の687点、明治以降の古書603点についても、読解はできていないのですか。</p>
後藤教育次長	<p>勉強会を行っていますが、膨大な書籍数でもあり、関係者の説明を聞くにとどまっています。</p>
門田委員長	<p>洋書は医学書ですか。</p>
後藤教育次長	<p>すべてのものが入っています。</p>
門田委員長	<p>元々は米川村に寄贈されたのですね。</p>
後藤教育次長	<p>昭和20年代に、若草山の岩蔵に保管していました。</p> <p>このままではいけないということから、平成9年、整理に入り、平成13年3月に完了しました。</p>
門田委員長	<p>文化財指定の話は、東北大の平川教授からですね。</p> <p>そうすると、代替の内容が分かるのではないのですか。</p>
後藤教育次長	<p>平川教授からは、相当の価値があるという評価をもらっています。</p> <p>そのため、一括指定という考えです。</p>
門田委員長	<p>指定した場合、保管・展示する場所はあるのですか。</p>

後藤教育次長	<p>現在は、東和総合支所の3階に全部移し替えてあります。 ただし、本来の保管となれば、薫蒸などを行わなければならないと思います。</p> <p>保管場所については、地域の文化財という思いがあるため、旧東和町地域に残したいという考えがあります。</p> <p>しかし、保存のための最小限の手当は、今後考えていかなければならないと思います。</p>
門田委員長	<p>指定した限りは、きちんと保管しなければならないと思います。</p>
久保委員	<p>現物を把握しない中では、大変難しいものがあります。</p>
猪股委員	<p>寿庵文庫のいわれを教えてください。</p>
後藤教育次長	<p>キリシタン武士の後藤寿庵は、仙台藩の設計技師であり、重鎮でありました。</p> <p>宮城県史の中目編纂委員が、後藤寿庵の調査で東和町を訪れたのを契機に、所有していた書籍を寄付した関係から、寿庵文庫とされたようです。</p>
門田委員長	<p>暫時休憩します。</p> <p>(午後3時13分から午後3時28分まで休憩)</p>
門田委員長	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p>
門田委員長	<p>市指定有形文化財の指定については、いろいろな角度から審議してもらいました。</p> <p>文化財保護委員会からの答申、東北大学平川教授の資料を基に、寿庵文庫は指定すべきことではあると思われませんが、委員会としては、現物を精査し、次回の教育委員会で結論を出すことにしたいと思いますので、本日閉会后、現地視察することにします。</p>
門田委員長	<p>次回の会議の日程は、5月13日(火)午後2時から、教育長室で行うことにご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>

門田委員長

ご異議がないものと認め、5月13日（火）午後2時から、教育長室で行うことに決定することとします。

閉会（午後3時31分）